

Symposium: December 6, 2019

AIとの共創による新たな作家像

How will Creating with AI Change the Role of the Artist?

登壇者：

徳井直生（Qosmo代表取締役/慶應義塾大学准教授）

クワクボリョウタ（IAMAS准教授）

松井茂（IAMAS准教授）

モデレータ：小林茂（IAMAS教授）

私たちの生活の深部にメディア技術によるネットワークが浸透しつつあります。その中でも人工知能(AI)は、深層学習の発展により、自動運転や顔認識技術などの信用を司る分野に応用される一方で、因果関係を特定できない技術に身を任せることへの漠然とした不安を喚起しています。本シンポジウムでは、AIを制作環境のひとつとして捉え、芸術の立場からその分析能力や活用可能性を考察します。展示作品を通して、AIとの共創による新たな作家像について議論します。

